100億宣言

太陽ファスナー株式会社（製造業）



徳島工場

〇本社所在地：大阪府大阪市港区
〇事業概要：ステンレスねじの製造販売
〇常時使用する従業員：117名
（2026年8月時点）
〇現在の売上高：51億円
（ 2026年8月期）
〇法人番号：2120001029314
〇Web：https://www.taiyo-fastener.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
馬渕　健司

いつもあなたのそばに・・・Always by you

私達は、昭和47年創業以来、スピードと品質にこだわり、ステンレスファスナーを中心にした製造を続けております。
「高品質の製品」を「いち早く製造」し、お客様に届けできる事は、お客様の利益のみならず、
「環境・エネルギー問題」にも通じる事だと考えております。
時代は常に動いており、それに対し「フレキシブルに対応する社内体制」と、「斬新な発想」による革新的生産技術開発を常に「進化」させること。そして何より、個性を生かした人材育成の必要性を感じています。
太陽ファスナーは、信頼と即納のQAの轍として提供する事で、2033年に売上100億円を達成することを宣誓します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

新規分野への参入を視野に、製品軸の拡大やそれに伴う設備投資を積極的に行い、 2033年に売上100億円を目指す。
メーカーとして開発に対しても積極的に投資を行い、
世の中のニーズに応える企業になる。

課題

・新しい事業の確立とそのための設備投資、生産体制の確保
・人材不足に備えAI化等の業務改善、ロボット導入などの省力化
・評価制度の見直しによる人材育成の加速
・組織体制の若返り、次世代の管理職育成
・生産拠点の導線整理と自動化、システム化の推進

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

１、新事業・新分野の進出
→設備投資を行い、新たな事業領域を目指す。
目指す分野はインフラ業界。道路、橋梁、上下水道インフラなどこれまで参入できていなかった業界への参入。
２、人材育成やシステム化による省力化
→評価制度の見直しなどを行い次世代の人材育成を強化。
あらゆる業務をシステム化して省力化を行い人的資産を有効活用
３、開発機能の充実と強化
→3DCAD・3プリンター・3DCAMを導入し開発部門の強化をする。
メーカーとして開発機能を充実させ、あらゆるニーズをタイムリーに実現できる開発力を強化する。

実施体制

１、新たな分野参入を視野に設備投資を実施。
2027年より稼働開始の見込み。
以降は更なる設備投資を計画
２、評価制度の見直しと組織体制の見直しを実施
部門を細分化したチーム体制で予実管理と評価を実施
基幹システムも毎年改良し省力化を実現
３、開発チームを発足し専任チームとして開発を担当
設備投資も進め、開発環境の整備や開発スピードの加速を目指す。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです